



ハッカソンで優勝して ヒーローズ・リーグへ行こう！

レッドハッカソン HIROSHIMA 2019

ヒーローズ・リーグ 2019 ハッカソン予選広島

レッドハッカソンHIROSHIMA は、2019年秋～年末に開催を予定しております日本最大級の開発コンテスト「ヒーローズ・リーグ 2019 (旧 Mashup Awards)」の一次予選免除の権利をかけたハッカソンイベントです！

最優秀賞を獲得したチームは、東京で開催される2ndSTAGEに進出できます！（東京への旅費をサポート！！）

『ハッカソン』とは？

「ハック」と「マラソン」を組み合わせた造語で、エンジニアやデザイナーなどが、決められた時間内にプロダクトやサービスを開発し、その成果を競うイベントのことです。

今年のテーマは
「IoTの向こう側！」

開催日 2019年(令和元年)

1日目 **9/21** **土** 10:00~
2日目 **9/22** **日** ~18:00

※1日目の終了時間と2日目の開始時間は自由となっています。
※詳細は裏面をご参照ください。

対象

- ・プランナー、デザイナー、ソフトウェアエンジニア、ハードウェアエンジニア・マーケティング/起業に興味のある方など
- ・Wi-Fiに接続できるパソコンの持ち込みが必要です。

会場

イノベーション・ハブ・ひろしまCamps
(詳細は裏面参照)

定員

35名(先着順)

参加費

3,000円
(懇親会費用等)

お申し込み

広島県庁WEBサイトよりお申し込みください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/innovation/redhack2019.html>



主催：広島県・HMCN(Hiroshima MotionControl Network)
協賛：一般社団法人MA
運営協力：Hiroshima Student Community



広島県商工労働局イノベーション推進チーム
〒730-8511 広島市中区基町10-52
E-mail: syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp
TEL 082-513-3353



レッドハッカソン HIROSHIMA 2019

広島県 × HMCN × ヒーローズ・リーグ



広島県では最新のWebサービス開発技術を学びつつ、多様な人材の交流によって新しいアイデアを生み出すことを目的として、2014年から継続的にレッドハッカソンを開催してきました。2016年からはヒーローズ・リーグ(旧 Mashup Awards) 運営事務局も加わり、また、今年からは運営に広島のテック系学生が運営する「Hiroshima Student Community」も参画するなど、広島県内で開催されるハッカソンとしては最大級の規模になっています。広島発の破壊的なイノベーションが発生するような盛り上がり今年も期待しています！

詳細スケジュール

- | | |
|----------------------|--------------------|
| [1日目] 9/21(土) | [2日目] 9/22(日) |
| 10:00 ~ オープニング・インプット | 10:00 ~ 再集合、ハック開始！ |
| 11:00 ~ アイデア出し | 15:00 ~ 審査員・発表 |
| 12:00 ~ チームビルド | 18:00 クロージング |
| 13:00 ~ ハック開始！ | |
| 18:00 ~ 懇親会 | |



審査員



審査員長

久田 智之

一般社団法人MA理事
株式会社
アナザーブレイン
代表取締役

2000年代、自治体や経済産業省後援・所管の起業家輩出・支援プロジェクトで、WEBシステムやコミュニティづくりの運営に携わる。

2010年頃より、各種ハッカソンに参加者として各種受賞。その後、一般社団法人MAに理事として参画。「つくる」があたりまえに尊ばれる世の中になることを目指し、ハッカソンや、ものづくりコンテスト等の運営を行う。

自身、IoTデバイスを作ることが大好きだが、近年は長野県のとある町でぼろ家を買ひ、道具をキーボードからマキタ工具に替え、おうちハックのために第二種電気工事士を取得するなどし、もっぱら「インターネットにつながっていないDIY」に明け暮れることが多い。



Kula Xu

ハッカソン
アイドル

2012年大手家電メーカーに入社し、UXデザインと新規事業の商品企画を担当。その後、大手家電メーカー→Webサービス→ロボットベンチャー→システム開発を経て、現在は、大阪を拠点にフリーのデザイナーとして活動中。デザインシンキングで問題解決のアイデア出しや、サービスのUX・UIデザイン、グラフィックデザイン、コミュニケーションデザインなどの支援を行う。

一方、周りのものづくりに熱中する方々の影響でアナログなものづくりに参加し、「ハッカソンアイドル(自称)」と名乗るようになる。



松本 慎平

広島工業大学情報学部
知的情報システム学科
准教授

広島工業大学大学院工学系研究科(兼任)、同大学ビジネス情報システム研究センターなど兼任。

学生達に積極的な技術交流の機会を作り、興味を持ちやりたいことを見付けることで成長すること、社会に貢献したいという意欲溢れる高い人間力を有する人材を養成することを重視。その一環として、ハッカソンの運営に携わっている。

地域活性化のためのスマートフォンアプリケーション「ためまっぷ」や、五日市発のオリジナルカードゲーム「分数大好き」の共同研究に携わり、地域で頑張る人を応援することを研究の使命としている。頑張る人達を皆で応援し、活躍できる社会システムを構築することこそ、持続可能な地域社会に不可欠であると考えている。

会場

イノベーション・ハブ・ひろしまCamps

(広島市中区紙屋町1-4-3エフケイビル1F)

